

- ◆平成23年度当初予算の概要…2
- ◆平成23年度の主な事業…3
- ◆新設自転車駐車が利用開始…4
- ◆健(検)診の申し込みを忘れずに…5
- ◆各公民館の主要事業…6

発行：印西市 編集：秘書広報課広報広聴班
〒270-1396 印西市大森2364-2 電話 0476-425111(代) FAX 0476-427242
ホームページ <http://www.city.inzai.chiba.jp/> Eメール home@ml.city.inzai.chiba.jp

東北地方 太平洋沖地震

例を見ない規模の巨大地震に 印西市内でも被害多数

3月11日・午後2時46分。東北地方・三陸沖を震源とした大震災「東北地方太平洋沖地震」が発生。印西市でも震度6弱を記録したこの地震は、市内にも多くの被害をもたらしました。

市内の被害状況

- 人的被害：死者(0人)、軽症者(7人)。
- 火災：建物火災(0件)。
- 建物被害：全壊・半壊ともに0棟(報告なし)、一部損壊(屋根瓦、外壁落下などの多数被害報告あり)、そのほか(ブロック塀などの倒壊、墓石倒壊など多数被害報告あり)。
- 道路被害：陥没などにより市道12力所を通り止め措置。
- 水道：県営水道(断水↓復旧)、長門川水道企業団(断水↓14日復旧)、市営水道(断水↓12日・早朝に復旧)。
- 電気：東京電力(株)(停電↓12日・午前2時に市内全域復旧確認)。
- ガス・電話：ともに大きな被害報告なし。
- 公共交通機関：JR成田線、北総鉄道(運休↓運転再開)。



▶地震後の本笠公民館・多目的ホール。壁や天井のパネルに甚大な被害が見られました(3月13日撮影)



◀印旛沼に架かる甚兵衛大橋付近、成田側の道路にも地震による生々しい爪あとが(3月12日撮影)



▲自衛隊より派遣された隊員のみなさんも給水に協力

災害対策の状況

- 災害対策本部：3月11日・午後2時46分設置。
- 【対策本部(市長)指示事項】
- ①被害状況の把握に努めること。
- ②避難所の開設指示。
- ③市民相談窓口の開設指示。
- ④災害復旧には、各部は全庁的に連携し、速やかに対応すること。

広報いんざい市長室

山崎山洋

3月11日14時46分に、三陸沖で国内観測史上最大規模のマグニチュード9.0の地震が発生しました。

東北地方を中心に、甚大な被害を被った

ことは、各種報道などでご存じのことと思います。

被災者のみなさまにはお見舞いを申し上げるとともに、地震の犠牲となり尊い命を奪われたみなさまには心からお悔やみを申し上げます。

震度6弱の揺れを観測した本市においても、建物火災はありませんでしたが、負傷された人、建物の一部損壊・屋根瓦や外壁落下、ブロック塀の倒壊などの被害が報告されました。

また、ライフライン関係の被害では、一部地域で水道の断水や停電、道路の陥没などもあり、大変ご迷惑をおかけいたしました。

市では、地震による被害に迅速に対応するため、地震発生直後に災害対策本部を設置し、被害状況の把握とその対策を講じております。

このページに掲載した写真のように、小・中学校や本笠公民館など、市公共施設の一部にも被害がありました。いち早く通常の利用ができるよう復旧に努めていますが、安全に利用していただくためには、市民のみなさまにしばらくの間、ご不便をおかけすることになります。この点につきましても、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

このたびの地震におきましては、市民のみなさまの冷静な対応にお礼を申し上げますとともに、自衛隊を含め災害対策にご協力をいただきました多くのみなさまに感謝いたします。

市公共施設の夜間閉館の中止

東北地方太平洋沖地震に伴い、東京電力(株)の発電設備が大きな被害を受けたため、今後の電気の供給力が不足する恐れがあります。

市はこうした厳しい電力需給状況に配慮し、当分の間、各施設(各公民館・図書館・運動施設・コミュニティプラザなど)の夜間閉館を中止します。

市民のみなさまには、ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力いただきまますようお願い申し上げます。

●震災による影響で閉館中の施設

下記の施設は、震災による影響で当面の間閉館します。
文化ホール(☎428811)、本笠公民館(☎422011)、印旛歴史民俗資料館(☎42990002)、資料整理作業所(☎423500)、印旛医科器械歴史資料館(☎421390)、そうふけふれあいの里・体育館(☎424700)。

- ⑤ライフライン(道路、水道、下水)の早期復旧に努めること。
- 避難所の開設：市内小・中学校18力所に3月11日・午後6時開設。自主避難場所として1力所(やまゆり保育園)開設。
- 避難者数：3月12日・午前11時時点で432人(19力所)。
- 同日・午後8時時点で57人(6力所)。13日・午前7時時点で39人(3力所)。同日・午後7時に市内の全避難所を閉鎖。
- ◆そのほかの主な対応
- 固定資産税などの減免：家屋・土地が著しい損害を受け、使用目的を著しく損じた場合は、市の減免規定に基づき、税額が減免になる場合があります。
- 資産課税課(家屋・土地)：☎内線333・3337。
- 義援金の受け付け：日本赤十字社では、東北関東大震災に伴う義援金の受け付けを行ってま

- 受付期間：9月30日(金)まで。
- 受付方法：次のとおり。
- ①郵便振替(郵便窓口での取り扱いは、振込手数料は免除)。
- 口座番号：001400-81507
- 口座加入者名：日本赤十字社東北関東大震災義援金
- ※受領証は、半券をもって兼用となります。
- ②市役所社会福祉課窓口(日本赤十字社千葉支部印西市地区窓口)・印旛支所市民福祉課窓口・本笠支所市民福祉課窓口で受け付けています。
- 社会福祉課厚生班(☎内線255・2556)。
- 市民相談窓口の設置：3月12日・27日に市役所・印旛支所・本笠支所、り災証明の申請受

- 避難者の受け入れ：市では、3月17日・4月30日に、県外から避難されているみなさんの受け入れを行っています。
- 一時避難所受入施設と受入可能人数：総合福祉センター(30人)、松山下公園総合体育館(100人)。
- 防災課防災班(☎内線454)。